



ますかがみ

学校だより 第6号
ひたちなか市立三反田小学校
令和4年9月1日発行
Tel 272-3443 児童数89名



学校だよりのタイトル〈校歌「磨く心のますかがみ」より〉(真澄の鏡～まことに澄んだ鏡の略)

生命力のすばらしさ実感!

7月28日(木)

子供たちの元気な声が、学校に戻ってきました。42日間の夏休みは、充実したものになったでしょうか?新型コロナウイルスの感染が急拡大して心配でしたが、特に大きな事故や病気の報告を受けることもありませんでした。
この夏休みの間に、学校では、次のような嬉しい出来事がありました。



8月30日(火)



「被爆アオギリ二世」の苗木から、かわいらしい芽が出ました。

昨年12月22日に植樹した苗木に、肥料や水をあげて、毎日見守っていましたが、ほとんど成長しませんでした。そして、夏休みに入ってすぐの7月21日にジョウロで水をあげていたら、苗木が傾いてしまいました。そっとつまんでみると、スッポッと抜けてしまったのです。何日か前からダンゴムシが大量発生していたので駆除していたのですが、根をかみ切られていました。

昨年の12月に植樹した頃は、日当たりもよい場所だったのですが、春になり、周りの樹木が一斉に大きな葉を繁茂させると、日当たりが悪くなり、悪条件が重なったようです。

でも、諦めずに、すぐに挿し木に挑戦すると、3日で芽を出しました。素早い成長に、職員室にいた職員みんなで大喜びしました。このまま順調に育ち、しっかりと根が張ってきたら、今度は、水はけや日当たりのもっとよい場所に、またみんなで植樹しようと思います。

これからも、みんなで大切に苗木を育て、成長の様子を保護者・地域の皆様にもお知らせしていきます。無事に大きく育つことを祈っていただきます。



メダカの赤ちゃんが、大きくなりました。

地域の方にいただいたメダカが、たくさん卵を産み、7月の初めの頃に、かわいい赤ちゃんが産まれました。初めは、虫眼鏡を使わないとよく見えませんが、2ヶ月ぐらい過ぎましたので、今では、隣の写真のように、こんなに大きくなりました。家でメダカを飼っている職員も何人かいて、会話が弾みました。

職員室脇の廊下に水槽を置いておくので、子供たちも観察しています。これからの成長も、楽しみです。

5年教室の金魚の赤ちゃんが、産まれました。

5年生が、1年生の時から大切に育ててきた金魚が、たくさん卵を産み、7匹の稚魚が産まれました。また、写真には写りにくいのですが、元気に泳いでいます。親金魚と一緒にすると、食べられてしまいますので、別の飼育ケースで飼っています。5年生は、メダカの赤ちゃんも育てています。

また、9月から、生き物係さんは、大忙しになりますね。きっと頑張ってお世話をしてくれることでしょう。



9月の予定

1日(木)前期後半始業式 11:30一斉下校
2日(金)避難訓練 給食開始
6日(火)緑の羽根募金運動(~9日)
車いす体験(4年)
7日(水)委員会活動
9日(金)がん教育講演会(6年)

16日(金)月曜日課授業
19日(月)敬老の日
20日(火)月曜日課授業
22日(金)月曜日課授業
23日(金)秋分の日
27日(火)薬物乱用防止教室(5・6年)
29日(木)「三反田おはなしの会」読み聞かせ



今月も、全職員で新型コロナウイルス感染症や熱中症等の病気予防、けがの防止、児童の悩みや不安の解消に努めていきます。ご家庭でお気付きの点等ございましたら、遠慮なくお知らせください。

児童生徒会活動交流会「笑顔サミット」で発表しました！



8月4日(水)に、しあわせプラザ・那珂湊コミュニティセンターで開催された『笑顔サミット』に参加してきました。この事業は、市内小・中・義務教育学校・勝田中等教育学校の各校から児童生徒の代表が一堂に会し、代表学校の発表を聞いたり、グループでの話し合いをしたりするものです。平成28年度からスタートし、令和2年度は、新型コロナウイルス感染症対策のために中止、令和3年度は規模を縮小して実施。今年度は、感染対策をして、【全体会】・【分科会】共に実施をすることができました。

本事業の幸せの共同宣言

”なくそういじめ
咲かせよう笑顔の花
思いやりの種を育てよう”

【全体会】

今年度の代表校発表は、三反田小学校と大島中学校でした。そこで、本校では、企画・放送委員会と6年生の代表の児童が参加し、本校の取組を発表しました。

4人が演題で説明をし、2人がステージ下の中央でパソコンの操作をしました。

発表内容は、自然豊かな三反田小の紹介、『みんなが通いたくなる学校を創ろう』を目指しての取組、委員会活動や、縦割り班活動、平和のための集会 等です。前日のリハーサルの時には、緊張して声もあまり出ませんでした。本番では堂々としたすばらしい発表でした。

9月1日には、全校集会で発表をしました。



大人でも、知らない人に囲まれ、知らない人と話し合いをするのは、とても緊張することです。三反田小の子供たちは、とても頑張っていました。すばらしかったです。

【分科会】

那珂湊コミュニティセンターに移動し、3人ずつに分かれて、4校で話し合いをしました。テーマは『生活の中にある「いじわる・悪口・仲間はすれ」をなくしていくためにどんなことができるのか』でした。

事前に、各学校で話し合ったことを報告し合ったり、他の学校で発表したことについて、質問や感想を述べ合ったりしました。たくさんの参観する先生方に囲まれ、初めは、とても緊張していた様子でしたが、何度も手を挙げて意見を述べる姿も見られました。とてもよい経験になったと思います。

発表された意見の内容としては、次のようなものがありました。

- いじめは、絶対にいけないことだから、「しない・させない・許さない」という気持ちを大切にしよう。
- いろいろな考えの人がいるから、いじめを完全にゼロにするのは、難しい。
加害者に対しては、先生や親に相談して止めさせてもらおう。
被害者に対しては、嫌な言葉を言われたりしても、止めてほしいという意思表示をし、それでも続く場合には、気にしないといった力を付けるようにアドバイスしたい。
- 普段から、みんなが仲良く遊べるようなゲームや集会を取り入れていきたい。